



# エコ・あがさき

楽しみを見つけませんか！  
お仲間と、一緒に…

## 松浪コミュニティセンター

～地域の皆さまに愛される施設に～



連休明けの9月24日（木）は休館日でしたが、館長の牧島達夫さんが私たちの取材に応じてくださいました。松浪コミセンは今年4月にオープンしました。立派な建物で地域の皆さまに愛される居心地の良い施設です。温厚で誠実なお人柄の館長さんが1階、2階、屋上を案内しながら丁寧に説明してくださいました。



牧島館長

### 1階



広々としたフリースペースは予約なしで使用できます

- ① 地域包括支援センターさざなみ  
福祉相談室があり、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、専門職がチームとなって支援しています。
- ② まつなみボランティアセンター  
地域の方のちょっとした困りごと（たとえば高齢者の方が住むお家の草取り、買い物などのお手伝い）から相談・支援活動をしています。
- ③ こどもの家なみっこ  
安心して遊べる場所。ルールを守ること、幼児は必ず保護者同伴。小学6年生まで使用可能です。



・ボランティアの方が作る美味しいランチ・ケーキ等を  
食べられるカフェもあります。



1階 フリースペース

### 2階

音楽室、会議室、和室、調理室などを利用できますが、人数は定員が決まっています。

広いフリースペースを利用してピアノ演奏会や合唱団などを招いて音楽会をしたいとおっしゃっていました。

また卓球もでき、その他パーティなどにも利用できます。



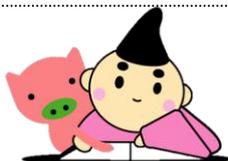
2階 調理室

### 屋上

屋上は、普段は上がることができませんが、非常時には津波一次避難場所となります。



開館時間：9時～21時  
（7月～9月は21時30分まで）  
休館日：毎週月曜日（休日の場合は翌日以降の直近で休日以外の日）、年末年始  
住所：茅ヶ崎市常盤町2番2号  
電話：0467-87-8855  
FAX：0467-87-8899



### まなびの市民講師紹介

- P2. おもちゃ病院にこここ 瀬川貢さん
- P3. 大正琴 樋口亜華音さん





# あなたの学びのお手伝い

おもちゃ病院・にこにこ代表

瀬川 貢さん

子どもたちの笑顔と

ありがとうが診療報酬です



壊れたおもちゃを診察し、治療してくれる「おもちゃ病院」があるのを知っていますか？今回は、子どもたちの心に寄り添いながら大切なおもちゃを元気にしてくれる、おもちゃ病院のドクター瀬川貢さんを紹介します。

## おもちゃ病院・にこにこ

おもちゃを直してあげた時のお孫さんの嬉しそうな笑顔。それがきっかけとなりご自身の特技を活かし、地域の役に立ちたいとおもちゃ修理の道へ入られたそうです。そして、日本おもちゃ病院協会での学びを経て、2012年に瀬川さんはドクター3名、ナース3名のスタッフと共におもちゃ病院・にこにこを立ち上げました。今では、病院の皆さんの心ある治療により、たくさんのおもちゃが息を吹き返しています。

「具合の悪いおもちゃが治療され元気になった時の子どもさんの笑顔が一番嬉しい」と語る瀬川さん。子どもたちに希望や喜びを与えることを生きがいに活動されています。病院に来るおもちゃは、ご家族にとってかけがいのないもの。まずは症状をじっくり聞いてから始めます。時間を要するものは入院となりますが、完治を目指して、先生は努力を惜しみません。そのお陰で本当にたくさんのおもちゃたちが笑顔になって帰ります。

## おもちゃ事情

おもちゃと言っても、お手玉のような手作りのものからハイテクなものまでいろいろあります。時には修理できないものも全体の2～3%はあるそうです。そんな時の悔しさをバネに日々最新のおもちゃ事情を知り、少しでも多くのおもちゃを直そうと学ばれています。

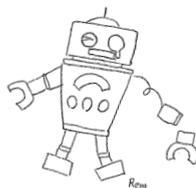
まずはおもちゃの仕組みを知らなくてはなりません。原因を見つけ修理するには機械、電気、工具や材料とさまざまな知識が必要です。瀬川さんは修理に役立ついろいろな事を身につけようと勉強を続けます。

それもこれもが子どもたちの笑顔のため。本当に素敵です。

## ものを大切に作る心

子どもは遊びながらいろいろな事を身につけていきます。その中でおもちゃは格好の遊び相手の一つです。そんなおもちゃはみんなを元気づけてくれるものです。ずっと大切に使い、壊れたら修理してまた遊ぶ。

瀬川先生は、おもちゃを修理すると共にものを大切にする事を伝え、子どもたちの心を明るい未来に向けているのです。



## 「おもちゃ病院・にこにこ」こんな所でも診療受け付けます

開院場所：茅ヶ崎里山公園パークセンター  
第2会議室

日 時：毎月第4日曜日12時30分～14時  
(12月休み)

お問い合わせ：茅ヶ崎里山公園パークセンター  
0467-50-6058

★遊び場もたくさん！大きなおもちゃもOK

開院場所：ハマミーナまなびプラザ  
2階会議室

日 時：毎月第2水曜日15時～16時30分  
(12月、2月休み)

お問い合わせ：0467-52-3035 (瀬川貢さん)  
茅ヶ崎市円蔵2-7-26

★いずれも申し込み不要。修理費無料(部品交換は実費)、都合によりお休みあり。

# 「まなびの市民講師」の横顔

琴伝流 大師範補

樋口亜華音さん



## 大正琴のアンサンブルは小さなオーケストラ

「子育ても卒業し、長年暮らした自然豊かな大磯から昨年末に利便性の良い茅ヶ崎に転居して、セカンドライフを楽しみたいとワクワクしているところです！」



～ 樋口さんと編集スタッフとのお話は「夜のタンゴ（戦前のドイツ映画の主題歌）」の魅惑的な演奏から楽しく始まりました。～

### 大正琴とは？

大正琴は5、6本の弦を張った胴体に、ピアノと同じように白鍵と黒鍵を配列した鍵盤を付けた楽器で、大正初期に発明されました。キーを左手で押さえて右手につけたピックで弾けば、初心者でも正しい高さの音が出せ、また楽譜は覚え易い「数字譜」ですから、たやすく始められます。この楽器は歌のようなメロディアスな曲の演奏に向くように2オクターブ程度の音域を持つ旋律楽器で、一人で爪弾くのも静かな楽しみですが、ソプラノ、アルト、テナー、バスの4音域の大正琴がありますので、気の合った人達と重奏や合奏をすれば、より楽しい演奏が味わえます。

### 大正琴を演奏するよろこび

「大正」という名前からは大正ロマン、大正から昭和初期の流行歌を思い浮かべる方も多いかと思いますが、この楽器が発する、時には静かな、時には派手やかな、そして時にはすすり泣くような音色は、童謡、ポピュラー、クラシック、タンゴ、ジャズというジャンルを問わずに、あらゆる音楽の演奏に向いています。弦を弾くので音は直ぐに弱まってゆきますが、さまざまな弾き方で音を続けさせたり、微妙に揺らせたり、大きく振るわせることもできます。

こうした魅力から16年間、北海道から沖縄までの全国演奏ツアー、TV出演、さらにはニューヨーク・カーネギーホールやカナダ・プレイクハウスなどで演奏してまいりました。そのかたわら、平成元年から地域での生涯学習活動のサークルを始めました。

### 私と大正琴との出会い

私は音大を卒業後、ヤマハ音楽教室と自宅で小さいお子さん達の音感教育とピアノの指導をしていました。その頃、楽しみに大正琴教室に通う母からの勧めで、ある団体の東京本部に入り、大正琴の世界の奥深さに魅了されました。それ以来20年間、さまざまな奏法や前に述べた4音域の琴のアンサンブルなどを学んでまいりました。



### サークル活動のたのしさ、そして茅ヶ崎での新展開へ！

サークルでは、大正琴に触れるのが初めての皆さん達もまもなく上達され、地域でのボランティア演奏を行ったりしています。小学校では6年生の皆さんへの日本の音楽の教育として、「日本人が作り出した唯一のオリジナルな楽器」との説（音楽学者小泉文夫）がある大正琴の指導のボランティアも20年になり、文化祭、県大会、全国大会などにもチャレンジしています。

現在、二宮、大磯、平塚にサークルがあり、皆さんは練習日にはちょっとお洒落をして来られ、指を動かして旋律を奏でリズムをとることで音楽を楽しみながらボケ防止にもなり、仲間との楽しいお喋りで日頃の愚痴も発散させて笑顔で帰って行かれます。私も大正琴の指導や雑談を通じて生徒さんから教えていただくことも多く楽しんでいきます。今後は、茅ヶ崎での文化生涯学習活動で、地域との交流を深めてゆきたいと思っています。

### 体験講座へのお誘い！

「大正琴体験講座（合奏を楽しみましょう）」

場 所：茅ヶ崎市青少年会館

日にち 11月11日（水）、25日（水）、12月8日（火）全3回の通し講座

時 間：いずれも13時30分～15時30分

お申込み・お問い合わせ：080-5071-7543（樋口亜華音さん）

初心者の方も大歓迎です！  
貸琴も用意しております。





# 私の第一歩



## 『ダンスと私』

## PURELY GROOVE

栗田正恵さん

何気なく始めたダンスが15年目に突入しました。15年の間に、部活や受験、バイトや学校と様々な事と両立し多い時では週4回のレッスンに通っていました。その中で、ダンスに対しての想いは強くなり、仲間と踊る楽しさや、人に見てもらおう楽しさなど味わうと同時に少しずつではありますが自信にも繋がっていきました。ダンスをしていく中で、仲間の大切さや、一つの物を一緒に創り上げていく喜びなどを感じ、心身共に成長出来たと思います。15年目の今、小学校から始めた私は社会人となり変わらず大好きなダンスに通っています。これからも大切な仲間と一緒に楽しくダンスを踊り、日々の生き甲斐を感じていきたいと思います。そして、応援してくれる家族や友人に感謝の気持ちを忘れず、様々な人にダンスの楽しさを伝えていきたいと思っています。

ご連絡先：090-4663-9459

(代表 栗田正恵)

会員数：26人

入会金：1,000円

会費：月4,000円

日時：毎週水曜日19時から20時30分、隔週金曜日20時から21時30分

場所：青少年会館



## 近ごろ思うこと

まなびの市民講師 楽楽気功 柏崎泰子

毎日のように流されているサプリメントのコマーシャル。以前は、何となく体に不安を抱いていた私はつい心が動いて、お財布の紐も弛んで、あれこれ試す日々でした。でも、気功に出会えたことで私の生活が変わりました。体の中には元々「自らが整う力」があること、簡単な動きで、「自然治癒力」を高められること、自分の中の整う力を信じることで、毎日コツコツと自分の身体育てを続けています。何となく体が重いと感じたときは、その場で足踏みを試してみたり、ぶらぶら腕をふったり、腕を上にあげて体をのばしてみます。「あ〜気持ちいい!」と声に出します。その気持ち良さが続ける力になっています。お蔭さまで、今は自らの力で立ち、日々心地良い生活があります。気功に出会えたことに感謝の毎日です。

## 街角

「男と犬の散歩の或る情景」

よく晴れて風も心地よい朝、いつものように、近くの住宅地を一周する道へ散歩に出かけました。幾つ目かの角を曲って前を見ると、数軒先でさほど広くない道の端から端まで、男が繰り返して大股で往復しているようでした。変わった体操をする人もいるものだと思いながら近づいてゆくと、男は長いリードを握っていてその端は、道の右側をトコトコと歩いてゆく、可愛らしい犬の首輪に繋がっていました。男は道一杯にジグザグ歩きを繰り返しながら、犬に合わせるように歩いていたのです。つまり彼と犬はそれぞれ自分のペースで、そうしてお互いを思いあうように、散歩をしていたのでした。その先の角で振り向いた彼は、後を歩いていた私に笑みを浮かべて一礼して、岐れ道へと消えてゆきました。私の心に爽やかで何処かほのぼのとしたものを残して。見上げると黄金色の翳雲が。

S/W



## 編集後記

お洒落な松浪コミセンへお邪魔して、取材後のんびりと鉄砲通りを歩きました。花を眺め、空を見上げ、吹く風を感じ微笑んでいました。おもちゃが直ったときの笑顔、練習を重ねて上達したときの笑顔、笑顔がたくさんのは1号です。も

## ひととき

### 短歌 (伊藤要次選)

愛用のミシンの故障に落ち込むも妻の執念針を動かす 須藤 亮

なにげなく見上げた夜空は満天の星に輝くプラネタリウム 由井 和子

### 俳句 (市民文化祭受賞句)

島あげて児童五人の文化祭 市長賞 清水 吞舟

翳雲家族総出の野良仕事 議長賞 高橋 保雄

翳雲貨車つながれて動き出す 教育長賞 秋元 重久



詳しい生涯学習情報は「まなコレ」でチェック!!

URL <http://www.mana-colle.com/>



まなコレ QRコード

\*未発表の短歌・俳句作品を募集しています。下記宛先へ12月1日(火)までにご連絡ください。  
\*次号(第72号)の発行予定は、平成28年2月1日です。

いつでも どこでも だれでも なにからでも

発行・編集 エコー・ちがさき編集委員会

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課

TEL0467-82-1111(代表) FAX0467-58-4265 E-mail: bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp

PC用 URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/> 携帯用 URL <http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/>